

令和3年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	国語		グループ名	Bグループ
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん(学研)			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6 7	聞こう・ 話そう	32	○読み聞かせ ○物語などの映像鑑賞 ◆読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつ。 ◆教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 ◆教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉える。 ◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。 ◆教師の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。 ◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。 ◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。 ○挨拶、簡単な台詞の表現 ◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。 ○簡単な指示を聞き、それに応じた行動をとる。 ◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。 ◆指示や説明に応じて思考したり判断したりする。	
8 9 10 11	書こう	32	○文字に興味をもち、書こうとすること ◆教師が文字を書く様子をみようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指さしをしたりする。 ◆教師が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。 ○自分名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること ◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致させられる。 ◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマスの中に書いたりして表す	

12 1 2 3	読もう	3 4	<p>○絵本などを読む。</p> <p>◆絵本などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。</p> <p>◆絵本や写真を指さしたり、意識を向けたりする。</p> <p>◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆登場するものの動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆シンボルマークや標識などの特徴に気付き、意味を考えたり、意味に沿った行動をしたりする。</p> <p>◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p>	
通年	言葉の特徴や使い方に関する学習 言語文化に関する学習		<p>○物の名前や動作を表す言葉</p> <p>○身近なものの名前を表す言葉</p> <p>○体の部位を表す言葉</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。</p> <p>◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。</p> <p>◆身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>○昔話などの読み聞かせ</p> <p>◆昔話や童謡の歌詞などの言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p>○物語に関連した手遊びなど</p> <p>◆遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れる。</p> <p>○クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと</p> <p>◆いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。</p> <p>◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。 文字に興味をもち、書こうとする。</p> <p>○なぞり書きなどの書字学習など</p> <p>◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。</p>	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	国語	グループ名	Dグループ	
ねらい	(1)日常生活に必要な知識や技能を身につける。 (2)人との関わりの中で、自分の思いや考えを、言葉を用いて伝えようとする。 (3)読み聞かせなどを通して、言葉のよさを感じ、物事を想像して言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	話を聞こう 話をしよう	3 2	○楽しかった思い出や日々の出来事の簡単なスピーチ ○身近な人の話や放送などの聞きとり ○電話の応答など ◆自分の経験を言葉にして表現する。 ◆聞いたことを書き留めたり、分からなかったことを聞き返したりして、話の大筋を捉える。 ◆聞いたことを理解し、イメージする。 ◆自己紹介や簡単な電話の受け答えができる。	
8 9 10 11 12	文章を書こう	3 2	○自分の名前や身の回りの物の名前を書くこと ○絵はがきや手紙を書くことなど ◆手本を見て文字を書く。 ◆挨拶状や季節に応じた表現があることを知り、書こうとする。 ◆書く姿勢や筆記具の持ち方、字の形などに気を付ける。 ◆点画相互の接し方や交わり方などに気を付けて書く。 ◆文の構成、語句の使い方に気を付けて書く。	
1 2 3	話を読もう	3 4	○文字や文章の音読 ○教科書や絵本などの音読 ◆自分や身近な人が書いたものを読む。 ◆発音や適切な声の大きさに気を付けて話す。 ◆文章の内容を理解し、イメージしながら読む。	
通年	語彙学習		○平仮名、片仮名、身近な漢字などの読み書き ○話し言葉や物語、子ども新聞などの短文読解など ◆意味による語句のまとまりを知る。 ◆話し方や書き方で意味が異なる語句に気付く。 ◆長音や拗音、助詞の正しい読み方や書き方を知る。 ◆主語と述語の関係を理解する。 ◆接続詞の役割を理解する。 ◆物語の情景や場面の様子や、登場人物の心情を読み取る。	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	国語	グループ名	Eグループ	
ねらい	(1)日常生活に必要な知識や技能を身につける。 (2)人との関わりの中で、自分の思いや考えを、言葉を用いて伝えようとする。 (3)読み聞かせなどを通して、言葉のよさを感じ、物事を想像して言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	話を聞こう 話をしよう	3 2	○楽しかった思い出や日々の出来事の簡単なスピーチ ○身近な人の話や放送などの聞きとり ○電話の応答など ◆自分の経験を言葉にして表現する。 ◆聞いたことを書き留めたり、分からなかったことを聞き返したりして、話の大筋を捉える。 ◆聞いたことを理解し、イメージする。 ◆自己紹介や簡単な電話の受け答えができる。	
8 9 10 11 12	文章を書こう	3 2	○自分の名前や身の回りの物の名前を書くこと ○絵はがきや手紙を書くことなど ◆手本を見て文字を書く。 ◆挨拶状や季節に応じた表現があることを知り、書こうとする。 ◆書く姿勢や筆記具の持ち方、字の形などに気を付ける。 ◆点画相互の接し方や交わり方などに気を付けて書く。 ◆文の構成、語句の使い方に気を付けて書く。	
1 2 3	話を読もう	3 4	○文字や文章の音読 ○教科書や絵本などの音読 ◆自分や身近な人が書いたものを読む。 ◆発音や適切な声の大きさに気を付けて話す。 ◆文章の内容を理解し、イメージしながら読む。	
通年	語彙学習		○平仮名、片仮名、身近な漢字などの読み書き ○話し言葉や物語、子ども新聞などの短文読解など ◆意味による語句のまとまりを知る。 ◆話し方や書き方で意味が異なる語句に気付く。 ◆長音や拗音、助詞の正しい読み方や書き方を知る。 ◆主語と述語の関係を理解する。 ◆接続詞の役割を理解する。 ◆物語の情景や場面の様子や、登場人物の心情を読み取る。	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	国語	グループ名	Fグループ	
ねらい	(1)日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。 (2)人との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようになる。 (3)読み聞かせなどを通して、言葉のよさに気づき、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん(学研)			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6 7	話を聞こう 話をしよう	32	○身近な人の話や放送、指示や説明の聞き取り ◆聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉える。 ○相手や状況に応じた話し方 ◆相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりする。	
9 10 11	文章を書こう	32	○なぞり書き、模倣 ◆書くことに親しみ、平仮名・片仮名・漢字、助詞などを用いて簡単な文を書く。 ○絵日記、簡単な手紙、作文、招待状など ◆相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から書くことを選ぶ。 ◆書く内容の中心を決め、文章の構成を考える。	
12 1 2 3	話を読もう	34	○物語、詩、日常的な簡単な語句・文など ◆様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物などの心情を想像する。 ◆語と語や文と文との関係を基に、出来事の順序や子持ちの変化など、内容の大体を捉える。	
通年	語彙学習		○平仮名、片仮名、日常生活に必要な漢字、長音、拗音、促音、撥音、助詞、敬語など ◆発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話す。 ◆簡単な文字・語句を筆順に従って丁寧になぞりがきしたり書き写したりする。また、言葉の働きを知り、正しく活用して理解を深め、語彙を増やす。 ◆長音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使う。 ◆礼儀の意義を理解し、適切な言葉遣いで話す。 ◆内容の大体を意識しながら音読する。 ○新聞、テレビなど情報の読み取り、読書 ◆オリンピックやパラリンピック関連の情報をもとに、国の特徴や感想について話したり書いたりする。 ◆幅広く読書に親しみ、図書室などで本にはいろいろな種類があることを知る。	

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	社会		グループ名	Aグループ
ねらい	(1) 集団生活の中での役割を果たすための初歩的な知識や技能を身に付ける。 (2) 家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さが分かる。 (3) 身近な公共施設や公共物の役割を理解し、身近な大人と一緒に利用することができる。			
担当教員				
年間授業時数	17単位時間			
使用教科書	にっぽんちず絵本			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	社会参加と決まり	3	○時間割を知ろう ◆時間割が変わったことを知り、日々の生活に見通しをもつ。 ○ルールを知ろう ◆中学部2年生として、どのように生活するかを知る。 ◆みんなでルールを決め、守ろうとする力を養う。	他教科との関連
	公共施設と制度	3	○身近な公共施設を調べよう ◆身近にどんな公共施設があるか調べる。 ◆友達と協力して調べたり、模造紙等にまとめる力を身に付ける。	
9 10 11 12	公共施設と制度	2	○移動教室に行こう ◆移動教室で利用する公共施設や公共物を知り、見通しをもつ。 ◆友達と協力して調べたりまとめたりする力を身に付ける。 ◆友達と協力して発表する力を身に付ける。	
	社会参加と決まり	2	○作業販売をしよう ◆自分の販売担当を知り、販売に見通しをもつ。 ◆自分の役割を果たそうとする力を養う。 ◆仲間と協力して販売する力を身に付ける。	
1 2 3	産業と生活	7	○地域を調べよう ◆時季と店頭に並ぶものの違いを知る。 ◆友達と協力して調べる。 ◆友達と協力しながらまとめたり、発表したりする力を身に付ける。	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	社会	グループ名	Bグループ	
ねらい	(1)集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 (2)家庭や学校でのきまりを知り、社会生活を送るために必要であることを理解する。 (3)身近な公共施設や公共物の役割を理解し、その必要性を理解するとともに、実生活の中で利用する。			
担当教員				
年間授業時数	17単位時間			
使用教科書	にっぽんちず絵本			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	社会参加と決まり	3	○時間割を確認しよう ◆時間割の変化を知り、見通しをもって生活できるようになる。 ○ルールを知ろう ◆中学部2年生として、どのように生活していくか話し合う。 ◆みんなでルールを決め、守っていく意識を養う。	他教科との 関連
	公共施設と制度	3	○身近な公共施設を調べよう ◆インターネット等を用いて、身近な公共施設について調べられるようになる。 ◆調べたことを、模造紙等にまとめられるようになる。	
9 10 11 12	公共施設と制度	2	○移動教室に行こう ◆移動教室で利用する公共施設や公共物を調べる。 ◆調べたことをまとめられるようになる。 ◆友達と協力して発表する力を養う。	
	社会参加と決まり	2	○作業販売をしよう ◆販売を行うためには、役割分担があることを知る。 ◆自分の役割への責任感を養う。 ◆仲間と協力して、販売を行う力を養う。	
1 2 3	産業と生活	7	○地域を調べよう ◆時季と店頭に並ぶものの違いを知る。 ◆調べたことを、模造紙等にまとめる。 ◆友達と協力しながら調べたり、発表したりする力を身に付ける。	

学 部	中学部	学 年	第 2 学年	
教科等名	数学	グループ名	B グループ	
ねらい	(1)身の回りの物の色・形・大小・多少・長短に気づき、具体物を使って操作することができる。 (2)身の回りの物の数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3)数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	9 8 単位時間			
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り) (同成社)			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	1 8	(色) ○2～3色の中から色の弁別を行う ◆色の違いに気づき、見分ける力を養う。 (形) ○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する ◆丸や三角など形の違いに気づくことができる。	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	1 7	(大小) ○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる ◆物の大小を意識してその違いに気づくことができる。	
9 10	長い物と短い物	2 0	(長短) ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。	
11 12	数えよう	1 8	(数唱) ○ゲームなど数に関する活動の中で、教師と一緒に数唱を行う ◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。	
1 2 3	集めよう	2 5	<数と計算> ○具体物を操作して10の集まりを作る ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。	
通年	計算	通年	<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など ◆基本的な計算方法を身に付ける。	

学 部	中学部	学 年	2 年
教科等名	数学	グループ名	D グループ
ねらい	(1)身の回りの基礎的な数の概念について理解すると共に、上下・前後・左右などの違いが分かるようにするための技能を身に付ける。 (2)身の回りの数や形・量を比べる方法が分かり、簡潔に表現する力を養う。 (3)数量や図形に関心をもち、学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。		
担当教員			
年間授業時数	9 8 単位時間		
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り) (同成社)		

月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	18	<p><図形・測定> ○図形を知ろう ◆異なる2つの三角形の中から、2等辺三角形や直角三角形を選び、形の違いを意識する。</p> <p><上下> ○物の上下の物を取る ◆活動の中で視覚的に上下を意識する。</p>	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	17	<p>（前後左右） ○位置を示したカード等を用いて体の前後左右を意識する ◆物の前後や左右について理解を深める。</p>	
9 10	長い物と短い物	18	<p>（長短） ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。</p>	
11 12	数えよう	20	<p><数と計算> ○ボールゲーム等を行いながら、点数を計算する ◆具体物を加えたり減らしたりしながら、10を作り、10の概念を知る。</p>	
1 2 3	まとめよう	25	<p><データの活用> ○数遊びなどの活動を通して棒グラフを作り、操作して10の集まりを作る ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。</p>	
通年	計算	通年	<p><数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較、など ◆基本的な計算方法を身に付ける。 ○お金、時計（時・分） ◆日常の中でお金や時刻と生活を結びつける。</p>	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	数学	グループ名	Eグループ	
ねらい	<p>(1)身の回りの基礎的な数の概念について理解すると共に、上下・前後・左右などの違いが分かるようにするための技能を身に付ける。</p> <p>(2)身の回りの数や形・量を比べる方法が分かり、簡潔に表現する力を養う。</p> <p>(3)数量や図形に関心をもち、学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>			
担当教員				
年間授業時数	98単位時間			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	18	<p><図形・測定> ○図形を知ろう ◆異なる2つの三角形の中から、2等辺三角形や直角三角形を選び、形の違いを意識する。</p> <p><上下> ○物の上下の物を取る ◆活動の中で視覚的に上下を意識する。</p>	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	17	<p>（前後左右） ○位置を示したカード等を用いて体の前後左右を意識する ◆物の前後や左右について理解を深める。</p>	

9 10	長い物と短い物	18	(長短) ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。	
11 12	数えよう	20	<数と計算> ○ボールゲーム等を行いながら、点数を計算する ◆具体物を加えたり減らしたりしながら、10を作り、10の概念を知る。	
1 2 3	まとめよう	25	<データの活用> ○数遊びなどの活動を通して棒グラフを作り、操作して10の集まりを作る ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。	
通年	計算	通年	<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較、など ◆基本的な計算方法を身に付ける。 ○お金、時計(時・分) ◆日常の中でお金や時刻と生活を結びつける。	

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	数学		グループ名	Fグループ
ねらい	(1) 数の概念や図形についての感覚を豊かにし、その関係を表したり、読み取ったりすることができる技能を身に付ける。 (2) 身の回りの数や量・形について考察し、簡潔に表現したり判断したりする力を養う。 (3) 図形や数量にすすんで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り) (同成社)			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5	大きな数を数えよう	18	<整数の表し方> ○1000までの数 ◆正確に数を読み取れる。 ◆10のまとまり、100のまとまりを理解する。	
6 7	いろいろな形を知ろう	17	<図形> ○三角形、長方形、正方形 ◆図形の特徴を理解する。 ◆生活の中にある形に気づく。	
9 10	測ってみよう	20	<量の単位と測定> ○長さ、重さ、かさの単位 ◆定規やはかりを使って量が読み取れる。 ◆生活の中にある量に気づく。	
11 12	時間について知ろう	18	<時刻と時間> ○時刻の読み取り ○時間の測定	

			<ul style="list-style-type: none"> ◆時、分、秒の単位まで読むことができる。 ◆時間を量として捉える体験をする。 	
1 2 3	データを使おう	2 5	<p><データの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○表やグラフの読み取り ◆身の回りのことを表やグラフから読み取る。 	
通年	計算	通年	<p><数と計算></p> <ul style="list-style-type: none"> ○加法、減法、乗法、除法 ◆基本的な計算ができる。 ○お金、時計 ◆簡単な買い物の計算ができる。 ◆正確に時刻を読み取ることができる。 	

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	理科		グループ名	Aグループ
ねらい	(1)自身の回りの事物・現象の基礎的な理解を図り、観察・実験に関する初歩的な技能を身に付けようとする。 (2)観察や実験を通して、疑問をもつ力を養う。 (3)学んだことを他教科の学習や日常生活などに生かそうとする。			
担当教員				
年間授業時数	18単位時間			
使用教科書	みるずかん・かんじるずかん たねのずかん			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	月と星 季節と生物	4 3	○星を調べよう ◆空にはたくさんの星があることを知る。 ◆星をつないで形ができることを知る。 ○季節の昆虫や植物を調べよう ◆初夏の昆虫や植物について知る。 ○季節の昆虫や植物を観察する ◆初夏の昆虫や植物を観察する力を身に付ける。 ○観察したことや調べたことをお互いに発表し合う ◆友達と協力して発表する力を身に付ける。	他教科との 関連
9 10 11 12	天気の様子	4	○気温の変化を調べよう ◆暑い、寒いが分かるようになる。 ○地域と気温 ◆住んでいる場所によって気温が違うことに気づく。 ○天気と気温の関係は？ ◆天気によって、気温の変化に違いがあることに気づく。	
	光や音の性質	2	○光の色で感じよう ◆光の色によって感じ方が変わることに気づく。 ○音の正体は何 ◆音が出ると物が震えることに気づく。	
	電気の通り道	3	○電気の力で動かそう光らせよう ◆物が動いたり光ったりするには、電池が必要であることを知る。	
1 2 3	季節と生物	2	○季節の昆虫や植物を調べよう ◆初春の昆虫や植物について知る。 ○季節の昆虫や植物を観察する ◆初春の昆虫や植物を観察する力を身に付ける。 ○観察したことや調べたことをお互いに発表し合う ◆友達と協力して発表する力を身に付ける。	

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	理科		グループ名	Bグループ
ねらい	(1)自身の回りの事物・現象の基礎的な理解を図り、観察・実験に関する初歩的な技能を身に付ける。 (2)観察や実験を通して、疑問をもつ力や予想や仮説を立てる力を養う。 (3)学んだことを他教科の学習や日常生活などに生かそうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	18単位時間			
使用教科書	みるずかん・かんじるずかん たねのずかん			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	月と星	4	○星を調べよう ◆空にはたくさんの星があり、それぞれ名前があることを知る。 ◆星をつないでできた形を星座と呼ぶことを知る。	他教科との 関連
	季節と生物	3	○季節の昆虫や植物を調べよう。 ◆初夏の昆虫や植物について知る。 ◆初夏の昆虫や植物の観察などを通して、特徴をまとめる。 ◆相手を意識して、発表する力を伸ばす。相手を意識して、発表を聞く。	
9 10 11 12	天気の様子	4	○気温の変化を調べよう。 ◆一日の気温の変化を知る。 ○地域と気温 ◆住んでいる場所によって気温が違うことを知る。 ○天気と気温の関係は？ ◆天気によって、気温の変化に違いが出ることを知る。	
	光や音の性質	2	○光の色で感じよう。 ◆光の色によって感じ方が変わることを知る。 ○音の正体は何。 ◆物が震えることで音が鳴ることを知る。	
	電気の通り道	3	○電気の力で動かそう光らせよう ◆電池を正しくつなぐことで物が動いたり光ったりすることを知る。	
1 2 3	季節と生物	2	○季節の昆虫や植物を調べよう。 ◆初春の昆虫や植物について知る。 ○季節の昆虫や植物を観察する。 ◆初春の昆虫や植物の観察などを通して、特徴をまとめる。 ○観察したことや調べたことをお互いに発表し合う。 ◆相手を意識して、発表する力を伸ばす。相手を意識して、発表を聞く。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	音楽	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽を表現する意図をもち、音楽を味わいながら聴くことができる。 (3) 音楽活動する楽しさや経験を生かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員				
年間授業時数	70単位時間			
使用教科書	おんがく☆☆☆			
月	単元（題材）名	指導時数	主な学習内容、ねらい（評価の観点）	備考
4 5	音楽のもつ楽しさを感じて表現しよう	8	○歌唱「校歌」「星の世界」など 器楽 楽器の使い方など 音楽づくり リズム遊び 身体表現「マンマミーア」など 鑑賞「世界の音楽」 ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 曲の中で自分の好きなタイミングで楽器を演奏する。 簡単なリズムを使い楽器や手拍子で演奏する。 曲に合わせて教師の手本を模倣する。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	使用曲は変更になることがあります。
6 7 9	ハーモニーやリズムを感じて表現しよう	20	●加商「夏の日の贈り物」「校歌」など 器楽「星の世界」など 音楽づくり 「リズムパターンを作ろう」 鑑賞 クラシック音楽よりCD、DVD鑑賞 ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 教師と一緒に正しいタイミングで演奏したり、自分の好きなタイミングで楽器を演奏したりする。 簡単なリズムカードの中から自分の好きなリズムを選んでオリジナルのリズムを作り演奏する。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	
10 11	文化祭に向けて準備をしよう	21	○歌唱「文化祭の曲」「世界の音楽」など 器楽「文化祭の曲」など 身体表現 文化祭に向けて「世界の芸能」 鑑賞 「生演奏」など ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 友達と音を合わせて演奏する。 曲の雰囲気を感じて、身体を動かす。 生の音や演奏に触れ、実際の音を味わって聴く。	

12 1	日本の伝統音楽を楽しもう	9	○歌唱「ビリーブ」 歌唱共通教材：「ふるさと」など 器楽「和太鼓」など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「和太鼓の演奏」など ◆強弱を理解し、区別をして歌う。 面打ちと縁打ちの区別をして演奏する。 曲の雰囲気を感じて、身体を動かす。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	
2 3	・卒業式を意識しよう ・1年間を振り返ろう	12	○歌唱「卒業式の歌」「校歌」「国歌」など 器楽 小太鼓など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「卒業に関する歌」 ◆曲の雰囲気を感じて歌う。 強弱を理解し、区別して演奏する。 曲想に合わせて、友達と一緒に身体を動かす。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	
通年	世界の音楽		○鑑賞、身体表現 ◆オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の音楽を知る。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	音楽	グループ名	Bグループ	
ねらい	(1) 表したい音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽を表現する意図をもち、曲や演奏のよさを見いだしながら、音楽を味わって聴くことができる。 (3) 主体的に音楽に関わりながら音楽活動する楽しさや経験を活かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	おんがく☆☆☆			
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容、ねらい(評価の観点)	備考
4 5	音楽のもつ楽しさを感じて表現しよう	8	○歌唱「校歌」「星の世界」など 器楽 楽器の使い方など 音楽づくり リズム遊び 身体表現「マンマミーア」など 鑑賞「世界の音楽」 ◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。 拍のタイミングを合わせて演奏する。 選択肢の中から自分の好きなリズムを選び楽器や手拍子をして演奏する。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	使用曲は変更になることもあります。

6 7 9	ハーモニーやリズムを感じて表現しよう	20	<p>○歌唱「夏の日のごり物」「校歌」など 器楽「星の世界」など 音楽つくり 「リズムパターンを作ろう」 鑑賞 クラシック音楽よりCD、DVD鑑賞</p> <p>◆季節感を感じて歌う。 楽譜や教師の合図を見て演奏する。 既習のリズムの中から自分で選りオリジナルのリズムを作り演奏する。 演奏や楽器の特徴を捉えて聴く。</p>
10 11	文化祭に向けて準備をしよう	21	<p>○歌唱「文化祭の曲」「世界の音楽」など 器楽「文化祭の曲」など 身体表現 文化祭に向けて「世界の芸能」 鑑賞 「生演奏」など</p> <p>◆曲の雰囲気を感じて歌う。 友達の音と合わせて合奏する。 伝統芸能の特徴を意識して踊る。 演奏や楽器の特徴を捉えて聴く。</p>
12 1	日本の伝統音楽を楽しもう	9	<p>○歌唱「ビリーブ」 歌唱共通教材：「ふるさと」など 器楽「和太鼓」など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「和太鼓の演奏」など</p> <p>◆曲の雰囲気を感じて歌う。 日本の音楽の曲想を意識して歌う。 和太鼓の響きや演奏方法を意識して演奏する。 伝統芸能の特徴を意識して踊る。 和太鼓の音の重なりや響きを感じて鑑賞する。</p>
2 3	・卒業式を意識しよう ・1年間を振り返ろう	12	<p>○歌唱「卒業式の歌」「校歌」「国歌」など 器楽 小太鼓など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「卒業に関する歌」</p> <p>◆曲想を意識し、気持ちを込めて歌う。 友達と音を合わせて演奏する。 友達と動きを合わせて身体を動かす。 曲や演奏の良さを見いだして聴く。</p>
通年	世界の音楽		<p>○鑑賞、身体表現</p> <p>◆オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の音楽を知る。</p>

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	美術	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 様々な技法を体験して、描く楽しさを感じながら作品を作る。 (2) 様々な立体技法を通して、手指や道具を使って物を作る楽しさを経験する。 (3) 友達の作品の良さを感じ、様々な芸術作品の面白さを知る。 (4) 日本や世界の国々の様々な美術作品を知る。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	わたしだけのほらぺこあおむし むりえ絵本			
月	単元(題材)名	指導 時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6	様々な技法	10	○オリエンテーション ○様々な技法 ○ダンボールを使って ○色の学習 ◆混色に親しみ、色を並べる楽しさを感じながら作品を作る。 ◆ダンボールや道具の扱い方を知り、作る体験する。 ◆様々な技法に親しみ、美術の楽しさを感じる。	
7	粘土で作る	6	○紙粘土 ◆手指で紙粘土の感触を感じながら作る。	
	陶芸を作る	6	○陶芸 ◆土の質感を感じながら作業をする。 ◆「成型→素焼き」を体験する。	
9	陶芸を作る	4	○陶芸 ◆「釉薬掛け→本焼き」を体験する。	
10	様々な技法	8	○染め紙 ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
11 12	「羽ばたき祭」 に向けて	6	○羽ばたき祭の準備、片付け ○舞台大道具、背景、衣装などを作る。 ◆道具を安全に扱い、目的に合わせて使う。 ◆文化祭に向けて、楽しみながら取り組む。	
	様々な技法	10	○マーブリング ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
1 2	版画	10	○スチレン版画 ◆手順を理解し、色や形の面白さを感じながら制作する。	
3	段ボールアート	10	○オブジェづくり(共同制作) ◆段ボールを素材にして、彩色、切断、組み立ての制作を友達と協力して行う。	
通 年	鑑賞		○鑑賞 ◆友達の作品や芸術作品の鑑賞を通して作品の面白さを感じる。 ◆日本の伝統文化や世界各国の美術を知る。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	美術	グループ名	Bグループ	
ねらい	(5) 様々な技法を体験して、描く楽しさを感じながら作品を作る。 (6) 様々な立体技法を通して、手指や道具を使って物を作る楽しさを経験する。 (7) 友達の作品の良さを感じ、様々な芸術作品に興味をもつ。 (8) 日本や世界の国々の様々な美術作品を知る。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	わたしだけのほらぺこあおむし ぬりえ絵本			
月	単元(題材)名	指導 時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6	様々な技法	10	○オリエンテーション ○様々な技法 ○ダンボールを使って ○色の学習 ◆混色のパターンを知り、色を並べる楽しさを感じながら作品を作る。 ◆ダンボールや道具の扱い方を知り、作る体験する。 ◆様々な技法を経験して、楽しみながら制作する。	
7	粘土で作る	6	○紙粘土 ◆手指やへらで物を作る楽しさを経験する。	
	陶芸を作る	6	○陶芸 ◆土の質感を感じながら道具を扱って丁寧に作業をする。 ◆「成型→素焼き」を体験する。	
9	陶芸を作る	4	○陶芸 ◆「釉薬掛け→本焼き」を体験する。	
10	様々な技法	8	○染め紙 ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
11 12	「羽ばたき祭」 に向けて	6	○羽ばたき祭の準備、片付け ○舞台大道具、背景、衣装などを作る。 ◆道具を安全に扱い、目的に合わせて使う。 ◆文化祭に向けて、イメージをもって取り組む。	
	様々な技法	10	○マーブリング ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
1 2	版画	10	○スチレン版画 ◆手順を理解し、色や形の面白さを感じながら制作する。	
3	段ボールアート	10	○オブジェづくり(共同制作) ◆段ボールを素材にして、彩色、切断、組み立ての制作を友達と協力して行う。	
通 年	鑑賞		○鑑賞 ◆友達の作品や芸術作品を鑑賞し、よさや美しさを感じる。 ◆日本の伝統文化や世界各国の美術を知る。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	保健体育	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	140 単位時間			
使用教科書	子供の生活⑥ じょうぶなからだになれるよ！			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	体づくり運動	26	○集団行動 ◆リズムにのって体を動かす運動に取り組む。 ◆仲間と一緒に運動する力を養う。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
4	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離をゴールまで活動できるようになる。	
5	ダンス	13	○現代的なリズムのダンス ◆リズムに合わせて体を動かす。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆いろいろな運動を経験する。	
7	水泳	9	○水慣れ、アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
9 10 11 12	体づくり運動	26	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
9	水泳	2	○水慣れ、アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
10	縄跳び	9	○一人縄跳び、大縄跳び、ダブルダッチ ◆自分に合った跳び方で跳ぶことができる。 ◆連続してジャンプすることができる。	

11	球技 「サッカー」	8	○ドリブル、パス、シュート ◆ボールを意識してパスやシュートをすることができる。 ○ゲーム ◆簡易ルールでゲームに参加する。
12	球技 「ボッチャ」	4	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。
1 2 3	体づくり運動	20	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。
1 2	球技 「ボッチャ」	2	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。
	陸上競技 「長距離走」	5	○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。 ○長距離走 ◆継続して運動する力を養う。 ◆体力を向上させ、健康の保持増進を図る。
	保健「健康と体」	2	○栄養、けが、女性と男性の違いなど ◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。 ◆けがの処置の仕方や予防の方法を知る。 ◆男女の違いについて知る。
3	ダンス	4	○現代的なリズムのダンス ◆リズムに合わせて体を動かす。

学 部	中学部	学 年	第2学年
教科等名	保健体育	グループ名	Bグループ
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。		
担当教員			
年間授業時数	140 単位時間		
使用教科書	子供の生活⑥ じょうぶなからだになれるよ！		

月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	体づくり運動	26	○体ほぐしの運動 ◆リズムにのって、体を動かす運動に取り組む。 ○体力を高める運動 ◆運動を持続する能力を高める運動に取り組む。	
4	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離を全力疾走できるようになる。 ◆高いスピードを維持して走る力を習得する。または、高める。	
5	ダンス	13	○リズムダンス ◆リズムの特徴をとらえ、リズムに合わせて運動する力を習得する。 ◆音楽に合わせて、自由に身体表現する能力を高める。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆前年度の記録と比較し、自己の体力の状況を把握する。	
7	水泳	9	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れて、様々な活動ができるようになる。 ◆伏し浮きの習得を目指す。 ◆クロールおよび平泳ぎの習得を目指す。 ◆水の特性を理解し、安全を意識して活動できるようになる。	
9 10 11 12	体づくり運動	26	○体ほぐしの運動 ◆リズムにのって、体を動かす運動に取り組む。 ○体力を高める運動 ◆運動を持続する能力を高める運動に取り組む。	
9	水泳	2	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れて、様々な活動ができるようになる。 ◆クロールおよび平泳ぎの習得を目指す。 ◆水の特性を理解し、安全を意識して活動できるようになる。	
10	縄跳び	9	○一人縄跳び、大縄跳び、ダブルダッチ ◆いろいろな跳び方ができるようになる。 ◆一定時間跳び続けることで体力を高める。	
11	球技 「サッカー」	8	○ドリブル、パス、シュート ◆サッカーの基本的な動作ができるようになる。 ○ゲーム ◆簡易ルールでゲームを行い、勝敗を競う楽しさを味わう。	

12	球技 「ボッチャ」	4	<p>○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める。</p> <p>◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。</p> <p>○パラリンピック競技のボッチャに親しむ。</p> <p>◆簡易ルールのゲームを通して、ボッチャの競技性を知る。</p>
1 2 3	体づくり運動	20	<p>○体ほぐしの運動</p> <p>◆リズムに乗って、体を動かす運動に取り組む。</p> <p>○体力を高める運動</p> <p>◆運動を持続する能力を高める運動に取り組む。</p>
1 2	球技 「ボッチャ」	2	<p>○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める。</p> <p>◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。</p> <p>○パラリンピック競技のボッチャに親しむ。</p> <p>◆簡易ルールのゲームを通して、ボッチャの競技性を知る。</p>
	陸上競技 「長距離走」	5	<p>○20分間走</p> <p>◆決められた時間内、同じペースで走り続ける。</p> <p>◆各々が設定した目標の周回数を達成する。</p> <p>◆自己や他者の安全に留意して活動する力を養う。</p>
	保健「健康と体」	2	<p>○栄養、けが、女性と男性の違いなど</p> <p>◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。</p> <p>◆けがの処置の仕方や予防の方法を知る。</p> <p>◆男女の違いについて知る。</p>
3	ダンス	3	<p>○現代的なリズムのダンス</p> <p>◆リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせる。</p>

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	職業・家庭	グループ名	1段階	
ねらい	(1) 社会にあるいろいろな仕事を知る。 (2) 産業現場等における見学を通して働くことへの関心を高める。 (3) 家庭生活に生かすことができる調理の基礎的な知識、技能を身に付ける。 (4) ものづくりを通して、被服についての関心を高める。			
担当教員	学年教員			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】について ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもつことができる。	
	家の中の仕事をしよう	2	○家庭の仕事について ◆家庭における家族の立場や役割を理解する。 ◆家の中の仕事に興味をもち、できることを増やす。	
	小物作りをしよう	4	○小物作りの工程を知り、手順に沿って作業する ◆針や糸、はさみを使い、並縫いをする。	
5	洗濯をしよう	2	○靴下やシャツの手洗いの方法について知る ◆洗濯の方法を理解する。 ◆手先を見ながら、洗濯ものを干す。 ◆洗濯用具、器具、洗剤の使い方を知る。	
6	日野自動車工場について調べよう	3	○日野自動車工場でどんな仕事をしているか調べる ○日野自動車工場へ見学にいき、見学先で見たこと、感じたことをまとめ、発表する ◆日野自動車工場の仕事について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。	
7	小物作りをしよう	3	○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。 ○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。	
9 10	ほうとうを作ろう	6	○ほうとうの作り方や材料を知る ◆包丁を安全に扱い、野菜を同じ大きさに切る。 ◆調理器具の正しい使い方を知る。 ○調理分担を行い、協力して取り組む	
11	小物作りをしよう	4	○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。	

			○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。
12	高等部を見学しよう	3	○高等部ではどんな活動をするのか調べる ○高等部を見学し、感じたことをまとめ、発表する ◆高等部での活動について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。
1 2	日本と外国の料理を作ろう	6	○同じ材料で、日本と外国それぞれの味付けや方法で調理する ◆外国の食文化に触れ、材料や味付けの違いを知る。 ◆包丁や調理器具を安全に扱う。 ○調理分担を行い、協力して取り組む。 ◆自分の役割を理解して友達と協力して調理を行う。
3	身だしなみを整えよう。	1	○身だしなみチェックをする ○ハンカチ・ティッシュなど持ち物を確認する ◆正しい身だしなみについて理解する。 ◆手洗いや鼻をかむときに必要な持ち物を確認する。 ◆進級に向けて意識をもつ。

学 部	中学部	学 年	第 2 学年	
教科等名	職業・家庭	グループ名	2 段階	
ねらい	(1) 社会にあるいろいろな仕事を調べ、自分の将来の仕事に関心をもつ。 (2) 産業現場等における見学を通して働くことへの関心を高めたり、調べたことを発表したりする。 (3) 家庭生活に活かすことができる調理の基礎的な知識、技能を身に付ける。 (4) 洗濯やものづくりを通して、被服についての技能を高める。			
担当教員	学年教員			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点)	備考
4	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】について ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもつことができる。	
	家の中の仕事をしよう	2	○家庭の仕事について ◆家庭における家族の立場や役割を理解する。 ◆家の中の仕事に興味をもち、できることを増やす。	
5	小物作りをしよう	4	○小物作りの工程を知り、手順に沿って作業する。 ◆針や糸、はさみを使い、並縫いをする。	

	洗濯をしよう	2	<ul style="list-style-type: none"> ○洗濯機の使い方について知る ◆洗濯機を使った洗濯の方法を理解する。 ◆洗濯物に合わせた干し方を知る。 ◆洗剤の効果的な使い方を知る。 	
6	日野自動車工場について調べよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○日野自動車工場でどんな仕事をしているか調べ、まとめて発表する ○日野自動車工場へ見学に行き、見学先で見たこと、感じたことをまとめ、発表する ◆日野自動車工場の仕事について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。 	
7	小物作りをしよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。 ○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。 	
9 10	ほうとうを作ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ほうとうの作り方や材料を知る ◆包丁を安全に扱い、野菜を同じ大きさに切る。 ◆作り方の手順を知る。 ◆調理器具の正しい使い方を知る。 ◆やけどや怪我に注意し、安全に気を付けて行う。 ○調理分担を行い、協力して取り組む 	
11	小物作りをしよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。 ○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。 	
12	高等部を見学しよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○高等部ではどんな活動をするのか調べる ○高等部を見学し、感じたことをまとめ、発表する ◆高等部での活動について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。 	
1 2	日本と外国の料理を作ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> ○同じ材料で、日本の料理、外国の料理を作りそれぞれの特徴を知る ◆外国の食文化に触れ、材料や味付けの違いを知る。 ◆包丁や調理器具を安全に扱う。 ○調理分担を行い、協力して取り組む ◆自分の役割を理解して友達と協力して調理を行う。 	
3	身だしなみを整えよう。	1	<ul style="list-style-type: none"> ○身だしなみチェックをする ○ハンカチ・ティッシュなど持ち物を確認する ◆正しい身だしなみについて理解する。 ◆手洗いや鼻をかむときに必要な持ち物を確認する。 ◆進級に向けて意識をもつ。 	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	特別活動	グループ名	学級	
ねらい	(1) 心身の調和のとれた個性の伸張を図る。 (2) 望ましい人間関係を形成し、集団への連帯感を深める。 (3) 健全な生活態度を身に付ける。 (4) 学校の中での役割を意識し、社会の一員としての自覚をもつ。			
担当教員				
年間授業時数	35			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	2年生になって 新学期を迎えて	4	○自己紹介 ○個人目標とクラス目標決め ○係活動決め ◆新しい学部や学級、生活リズムに慣れ、集団の一員としての意識をもつ。	
5 6	役割分担して取 り組もう	6	○物づくり ◆学級集団の中で役割を分担して、自分の役割を意識してやり遂げる。	
7	学期のまとめ① 長期休業中の過 ごし方	2	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	
9 10	宿泊行事につい て	6	○係活動決め ○振り返り ◆学年集団での活動の中で役割を担い、最後までやり遂げる。 ◆宿泊行事を振り返り、自分自身や友達の頑張りや良かった所を共有する。	
11	周りの人の役立 つことをしよう	6	○交流会等の準備・飾りつけ・買い物学習 ◆小集団での役割を分担して、友達と協力して活動に取り組む。 ◆集団での活動を通して、自分の頑張りや友達の良さに気付き、認め合う。	
12	学期のまとめ② 長期休業中の過 ごし方	2	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	
1	絆を深めよう	6	○集団活動（レクリエーション、ゲーム） ○交流会 ◆小集団の中で友達を意識してレクリエーションやゲーム活動をする。	

2			◆自治活動など、先輩方からやり方を教わり、他者とかかわり合いながら活動に取り組む。	
3	一年間のまとめ	3	○1年間の振り返り ○まとめの会 ○3学年に向けての見通しや目標 ◆2学年での出来事を振り返り、3学年に進級する意識や目標をもつ。	
通年	余暇の充実に向けて		○選択して余暇の充実をはかる。 ○娯楽活動の施行と実践 ◆カラオケ、DVD鑑賞などより選択し、余暇活動の充実を図る。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	普通学級	
ねらい	(1) 個々の実態に応じ、卒業後の生活や社会参加を目標に基本的な生活習慣の定着を図る。 (2) 一日の学校生活への見通しをもち、主体的に行動する力を養う。 (3) 集団の中で自分の役割を果たし、他者と協力して行動する力を育てる。			
担当教員				
年間授業時数	224 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	新しいクラスに慣れよう ～友達を意識しよう～ ～係活動に取り組もう～	39	○クラスの友達を意識して行動する ○友達の歩くペースに合わせて歩く ◆クラスの友達と列になり、並んで移動することができる。 ◆友達の歩調を意識しながら、同じくらいの速さで歩くことができる。 ○自分の役割を果たす ◆自分達で係活動を決め、選択することができる。 ◆自分の係活動を最後まで行うことができる。	※左記学習内容を主要に行い、その他内容も必要に応じて指導する。
6 7	ルールやマナーを守ろうⅠ ～身だしなみを整えよう～ ～清潔に過ごそう～	39.2	○鏡を見て、身だしなみを整える ◆鏡を見てヘアスタイルを整えたり、ボタンが留められているか、シャツがズボンに入っているかを確認したりする。 ○清潔感への意識付け ◆給食の前に石鹸で指の間まできれいに手洗いができる。 ◆ハンカチやポケットティッシュを携帯することができる。	
9 10	ルールやマナーを守ろうⅡ ～活動の準備・片付けをしよう～	43.9	○使ったものを片付ける ○活動場所をきれいにする ◆次の活動の持ち物や服装を準備することができる。 ◆明日の持ち物を、自分で用意することができる。 ◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。	
11 12	ルールやマナーを守ろうⅢ ～時間や順番を守ろう～	42.1	○時間を意識して行動すること ○自分の順番や活動の順番を理解して行動すること ◆タイマーや時計を見て、活動にとりかかったり、終わったりすることができる。 ◆提示された順番を守って行動することができる。	
1 2 3	自分のことは自分でやろう	59.8	○使ったものを片付けること ○自分の役割を果たすこと ◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。 ◆自分の係活動や役割を最後まで行うことができる。	

	いろいろな人とかかわろう	○他者を意識して行動すること ○場面や相手に応じた話し方 ◆他者に配慮したかかわりができる。 ◆場面や相手に応じた言葉遣いや態度で他者とかかわることができる。	
--	--------------	--	--

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	学年	
ねらい	(1) 単元の中の様々な活動を通して、生活力の向上を目指す。 (2) 体験を通して、共に学び合い、支え合う力を付ける。 (3) 体験を通して、「考える力」「伝え合う力」「協力する力」を伸ばす。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん、にっぽんちず絵本、ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り)、みるずかん・かんじるずかん たねのずかん、おんがく☆☆☆、わたしだけのはらぺこあおむし むりえ絵本、子供の生活⑥ じょうぶなからだになれるよ!、職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる、絵本 ABC			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4	進級を祝おう	3	○進級について知ろう ◆進級したことで変わったことを知る。 ○2年生の目標を決めよう ◆2年生の個人の目標を決める。	国語・社会
5 6	学校の周辺を調べよう	4	○羽村市を調べよう ◆羽村市には、どのような社会資源があるのかを調べる。 ○調べたことをまとめよう ◆友達と協力して、調べたことを大きな用紙にまとめていく。 ○調べたことを発表しよう ◆相手を意識して、発表する力を伸ばす。相手を意識して、発表を聞く。	国語・社会
7	オリンピック・パラリンピックを知ろう	2	○オリンピック・パラリンピックってなに? ◆オリンピック・パラリンピックについて知る。 ◆パラリンピック種目を体験する。	保健体育
9 10	移動教室を成功させよう	4	○移動教室に行こう ◆移動教室の行先や内容について知り、友達と一緒に移動教室に関連する事柄を調べる(地理、産業、気候など) ○調べたことを発表しよう ◆相手を意識し発表する・聞く。 ○移動教室を成功させよう ◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に移動教室に参加する。	国語・社会 理科
10 11	文化祭を成功させよう	4	○舞台発表を知ろう ◆舞台発表の内容を知り、やりたい活動を選択したり、役割分担を話し合っ決めてたりする。 ○みんなで舞台発表を成功させよう ◆友達と一緒に、文化祭に必要な道具や衣装等を考え、作り、準備する。	国語・社会 美術・音楽

12	地域清掃をしよう	2	○学校をきれいにしよう ◆奉仕活動（学校の落ち葉拾い）を行い、自尊心を高める。	社会 職業・家庭
1 2 3	伝承遊びをしよう	3	○日本の伝統的な遊び ◆日本の伝統的な遊びを体験しながら知る。 ◆道具作りを通して、伝統を知る。	社会
	1年を振り返ろう	2	○1年間の行事や取り組んできた内容を振り返る活動 ◆自他を理解して役割を決め、責任をもって取り組む。 ◆友達と協力しながら、活動に取り組む。	国語・社会
通年	外国の文化に親しもう	6	○身近な外国語や外国の文化を知る。 ◆簡単な単語や歌を通して英語に親しみ、オリンピック・パラリンピックの学習を通して外国の言語や文化に関心をもつ。	英語
	危険から身を守るようにしよう。 ①交通事故から身を守ろう。 ②犯罪から身を守ろう。 ③災害から身を守ろう	5	○交通安全教室 ◆交通ルールを理解し、安全な行動ができるようにする。 ○セーフティ教室 ◆犯罪や危険について理解し、自分を守る行動ができるようにする。 ○総合防災訓練 ◆災害を想定した訓練を行い、防災に対する知識を持ち、自分を守る行動ができるようにする。	視覚教材を活用する。 実際の場面に近づけた体験学習をする。
	さまざまな施設を利用しよう	通年	○マナーを守り、公共施設や商業施設を利用する実践的活動。 ◆地域の公共施設や文化施設、商業施設等を利用し、いろいろな体験をする。 ◆予算内で計画を立てて商品を選んで買い物をする。量を考えて買い物をし、分配する。	国語・数学 社会

学 部	中学部	学 年	2年生	
教科等名	生活単元学習	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 友達と協力して学習に取り組む姿勢を身に付ける。 (2) 友達の役割を意識しながら主体的に活動する。 (3) 自然や四季への関心をもち、自然の事物・現象について初歩的理解を図る。			
担当教員				
年間授業時数	35単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん、にっぽんちず絵本、ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り)、みるずかん・かんじるずかん たねのずかん、おんがく☆☆☆、わたしだけのはらぺこあおむしぬりえ絵本、職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる、絵本 ABC			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4	中学生活について知ろう	3	○1日の予定や1年の行事予定、学校のきまりなどを知る活動 ◆日課や学校行事について理解する。 ◆特別教室など活動場所を覚える。 ◆自分の役割や責任について考える。	他教科との 関連 国語・社会
5	体育授業見学会を成功させよう	3	○行事の日程や活動内容を知ろう ◆日程、活動内容、順序等を知る。 ○日程や活動内容を知り、自分の役割や移動方法、荷物、公共のルールやマナーなどを調べる活動 ◆行事に見通しをもち、成功させようという気持ちをもつ。	国語・社会 理科
6	校外学習を成功させよう	3	○行事の日程や活動内容を知る活動 ◆日程、活動内容、順序等を知る。 ◆自分の目標を決めて、主体的に活動に取り組む。 ○日程や活動内容を知り、自分の役割や移動方法、荷物、公共のルールやマナーなどを調べる活動 ◆行事に見通しをもち、成功させようという気持ちをもつ。	国語・社会 理科
7	季節や行事について知ろう①	2	○植物を育て、観察する活動 ○季節行事を知り、調べる活動 ◆学校周辺の自然の様子を知る。 ◆身近な自然や四季の変化に興味をもつ。 ○オリンピックやパラリンピックについて調べる ◆本やインターネットを活用して情報収集し、調べたことをまとめたり、発表したりする。	社会・理科
9 10	移動教室を成功させよう	5	○日程や活動内容を知り、移動方法、荷物、公共のルールやマナーなどを調べる実践的活動 ○自分の役割を考え、目標を決める ○予報で天気の種類や気温の変化を調べる活動 ◆行事に見通しをもち、成功させようとする気持ちを高める。	国語・社会 理科

			<p>◆自分の目標を明確にし、役割を果たす姿勢を身に付ける。</p> <p>◆天候についての知識を蓄え、その日の天気や気温にふさわしい服装を考える習慣を養う。</p>	
10 11	文化祭を成功させよう	5	<p>○日程、活動内容、役割を知る実践的活動</p> <p>○発表の練習や必要な道具などの準備をする活動</p> <p>◆活動内容について理解し、自分の目標を立てる。</p> <p>◆友達と協力して行事を成功させる意識をもち、自分の役割に責任をもって最後まで取り組む。</p>	国語・社会 美術・音楽
12	季節や行事について知ろう	4	<p>○植物を育て、観察する。</p> <p>○季節行事を調べ、体験する。</p> <p>◆身近な自然や四季の変化に興味をもつ。</p> <p>◆季節行事を通して日本の伝統文化に親しむ。</p> <p>○オリンピックやパラリンピックについて調べる。</p> <p>◆本やインターネットを活用して情報収集し、調べたことをまとめたり、発表したりする。</p>	国語・数学 社会・理科 美術・音楽
1	伝承遊びを楽しもう	4	<p>○日本の伝統的な遊び</p> <p>◆日本の伝統的な遊びを体験しながら知る。</p> <p>◆道具作りを通して、伝統を知る。</p>	国語・社会
2	集会をしよう	3	<p>○出し物を考え、飾りや台本を準備する活動</p> <p>○司会・進行などの役割を決め、会を運営する実践的活動</p> <p>◆友達と話し合っ、出し物や役割を決めることができる。</p> <p>◆買い物などを通して運営に必要な物を準備することができる。</p> <p>◆分担した役割をやり遂げることができる。</p>	国語・社会 美術・音楽
3	1年間を振り返ろう	3	<p>○画像や映像で1年間を振り返る</p> <p>○1年間の感想や反省を発表する</p> <p>◆友達と協力して成功できた体験を思い出し、今後の自信につなげる。</p> <p>◆進級して2年生になることを理解する。</p>	国語
通年	畑に行こう	通年	<p>○野菜などの観察を通し自分の食べるものに関心をもつ</p> <p>○季節の変化や日本の風習などについて興味・関心を広げる</p> <p>◆植物の栽培収穫観察などの体験を行う。</p> <p>◆戸外の空気に触れたり、植物の観察をとおして季節の変化に気付いたりする。</p>	理科・社会

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	作業学習	グループ名	普通学級（知的、自閉）	
ねらい	(1)自信をもって取り組み、働くことの楽しさを知る。 (2)自分の役割（作業）に責任をもって、一定時間持続して取り組む。 (3)教員や友達に対して、挨拶・返事・報告・相談を行うことができる。			
担当教員				
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4	作業班について知ろう	9	○各作業班の活動内容について知る ○作業工程や手順を見学・体験する ○入退室時の手順について知る ○挨拶・返事、報告、相談の仕方を知る ◆自分の所属班について1年間の活動予定や作業内容について知ることができる。 ◆所属班の作業工程や手順が分かる。 ◆入退室時の手順が分かる。 ◆適切な挨拶や返事ができる。	
5 6 7 9	役割を分担して作業に取り組もう	42	○自分の役割を知る ○挨拶・返事、報告、相談を行う ○集中力を持続させて作業する ◆自分の役割の内容や手順を知り、見通しをもって取り組むことができる。 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、カードや言葉等で教師に伝えることができる。 ◆一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	
10 11 12	文化祭販売会の準備・運営をしよう	21	○文化祭での作業製品販売会について知る ○販売会用の看板やポスター等を作成する ○販売の仕方や役割を知り、商品を販売する ○販売会の振り返りをする ◆販売会の日時や流れを知ることができる。 ◆販売会用の看板やポスター等を班の友達と協力して作成することができる。 ◆販売会で適切な接客や会計をすることができる。 ◆販売会での活動の様子や売り上げを写真や数量で振り返ることができる。	
12 1	新たな役割を担って、作業に取り組もう	18	○新たな自分の役割を知る ○挨拶・返事、報告、相談を行う ○集中力を持続させて作業する ◆新たな作業内容を知り、意欲的に取り組むことができる。 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、カードや言葉等で教師に伝えることができる。 ◆一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	

2 3	1年間の活動 のまとめと次 年度に向けて	15	<ul style="list-style-type: none"> ○次年度の作業紹介に向けた準備をする ○作業室の清掃・整理整頓を行う ○1年間のまとめを行う ◆新しく作業学習に加わる後輩に向けて、作業内容や製品について伝えるための準備をすることができる。 ◆使用した作業室を清掃したり、整理整頓したりすることができる。 ◆1年間の活動を振り返り、頑張ったことやできるようになったことなどを発表することができる。 	
--------	----------------------------	----	--	--

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	総合的な学習の時間	グループ名	学年	
ねらい	(1) 活動を通して、友達や教員との関わりを意識し、自ら行動する力を培う。 (2) 日本や世界の伝統文化や芸能に触れる。 (3) 自らの知識や技能を働かせながら、よりよく課題を解決する力を培う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4	新入生歓迎会を成功させよう	2	○上級生として歓迎会の運営をする ○よさこいソーランを発表する ◆役割分担を確認して取り組む。	
5 6 7	日本や世界の伝統文化を知ろう	8	○映像などで伝統文化について鑑賞する ○伝統的な文化について調べ学習をする ◆伝統文化について興味・関心をもつ。 ◆発表を通して理解を深める。 ◆友達と協力して、準備や発表をする。	
9 10	日本や世界の伝統文化を体験しよう	8	○伝統的な事柄に関連するものを制作する ○伝統的な事柄を知り、体験する ◆伝統文化について興味・関心をもつ。 ◆制作活動を通して協力をする。 ◆伝統的な踊りに取り組み、発表する。	
11 12	文化祭で発表しよう	6	○チームに分かれて踊りを練習する ○衣装、小道具づくり ◆グループで練習をする。 ◆曲や踊りの特徴を知る。 ◆招待状・お礼状作成し交流を深める。	
1 2	日本の音楽を味わおう 花笠おどり	6	○花笠音頭について調べる 地域・歌詞、花の種類など ○花笠踊りについて映像を見たり、踊ったりする ◆花笠踊りについて、地域、由来等調べ学習に取り組み、興味を広げる。 ◆振付を確認し練習に取り組む。	
2 3	3年生を送る会を成功させよう	5	○3年生を送る会の準備、メッセージカード作成 ○集団で花笠おどりの発表をする ○他学年と合同で発表会を行う ◆写真や手順カードを手がかりに活動内容を理解し、教員や友達と一緒に活動を楽しむ。 ◆練習で習得した踊りの技術を意識して踊る。	